

令和7年度 事業報告書

I 事業概要

八尾市国際交流センターは、市民、行政、産業界、及び各種団体との連携を図りながら、グローバルな視野をもって、積極的かつ多彩な異文化国際交流を推進し、市民の国際意識の高揚と諸外国との相互理解の増進を図り、国際平和に貢献するという設立の趣旨を踏まえ、八尾市における多文化共生の発展に寄与するために事業を行ってまいりました。

令和7年度は、6月にタンザニア女子ソフトボールチームとの文化交流を始め、11月末から12月にかけてインドネシア教育大学生の舞踊団を受け入れるなど、関係団体と協力しながら業務を行ったほか、事業計画にしたがいまして各事業を実施いたしました。

また、市民交流イベント並びに諸外国の社会事情や文化の紹介により、市民の国際理解を深めるための各種セミナーや認定こども園等の児童に異文化に触れてもらう企画及び中学生・高校生に世界の課題を考えてもらう企画など、国際理解の向上に資する事業も実施いたしました。

さらに、在住外国人支援においては、八尾市外国人相談窓口の運営のほか、SNSを活用した行政情報の提供の充実に努めるとともに、ボランティアによる日本語交流や学習支援並びに子どもの居場所作りなど、幅広い分野にわたり事業を展開したところでございます。

今後も引き続き、全ての市民が、国、民族、文化などの違いを尊重し、お互いから学びあい、ともに生活できる地域社会の創造に取り組み、安心して八尾で学び、働き、暮らすことのできる環境づくりを進めてまいります。

II 理事会・評議員会

1. 理事会

回数	開催日	案 件	備考
第1回	令和7年6月5日	議案第1号 令和6年度事業報告及び決算の件	原案可決
		議案第2号 理事推薦の件	原案可決
		議案第3号 常務理事互選の件	原案可決
		議案第4号 評議員会開催の件	原案可決
第2回	令和7年9月30日 (決議の省略)	議案第5号 規則・諸規程改正の件	原案可決

第 3 回	令和 8 年 3 月 5 日	議案第 6 号 令和 7 年度第 1 号収支補正予算の件	原案可決
		議案第 7 号 令和 8 年度事業計画及び収支予算の件	原案可決
		議案第 8 号 令和 8 年度資金調達及び設備投資の 見込みの件	原案可決
		議案第 9 号 令和 8 年度役員賠償責任保険契約締結の件	原案可決
		議案第 10 号 諸規程の改正の件	原案可決

2. 評議員会

第 1 回	令和 7 年 6 月 20 日	議案第 1 号 理事選任の件	原案可決
		議案第 2 号 令和 6 年度決算の件	原案可決

Ⅲ 事業の実施状況

公 1 多文化共生推進事業

1. 人物交流をはじめとする国際交流を促進する事業

事業を通して、外国人住民が孤立することなく共生できるよう地域での交流を深める。ボランティアの自主活動を促進するとともに、市内に住む外国人住民にもボランティア活動を通して地域活動に参加してもらうことを目的としている。

(1) ボランティアの登録（2年更新）

ボランティア登録者数 291人（令和8年3月末）

（前年度末 215人）

（延べ数）

分 野	令和 7 年度	令和 6 年度
日本語交流	146人	123人
SALA	48人	41人
ホームステイ・ビジット	24人	19人
語学	46人	34人
イベントの企画・運営	70人	52人
文化紹介・交流	38人	25人
災害時ボランティア	45人	33人

(2) 市民と在住外国人等との交流会

歌って、踊って、食べて 世界のともだちつくろ！



日 時	12月21日（日）午後1時30分～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・大会議室
対 象	市民等
内 容	世界のおやつの紹介、韓国伝統楽器や大学生バンドの演奏、ゲーム等を通して参加者同士の交流を図った。
参 加 費	800円(中学生以上)／300円(小学生) 600円(当センター登録者・外国人住民)
参加人数	98人（前年度 BBQ交流会 128人）
協 力	ポンゴンズ、関西外国語大学軽音部

(3) 各種文化紹介

ハナと踊ろう！^{シャルウィスウィングダンス} Shall we Swing DANCE?



日 時	7月13日（日）午後2時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・ミーティングルーム
対 象	市民等
内 容	当センターボランティアの特技を活かした活動でアメリカ合衆国で誕生したスウィングダンスの紹介とダンスの体験を通して参加者同士の交流を図った。
参加人数	26人

2. 海外諸都市との国際親善及び交流事業

世界各地の文化や八尾・大阪・日本の文化を紹介し、相互理解に努める。異なる文化を知るだけでなく、人と人とのつながりを再確認し、地域社会を見つめ直すきっかけづくりとする。

インドネシア教育大学（UPI）民族舞踊団ホームステイプログラム



期 間	11月29日（土）～12月1日（月）
内 容	インドネシア共和国西ジャワ州バンドン市にあるインドネシア教育大学の民族舞踊団を招き、ボランティア宅でのホームステイを通して互いの文化に理解を深めた。
団 員 数	18人
ホストファミリー	9家庭

【ホストファミリー説明会】

日 時	11月14日（金）午後7時～午後8時30分
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
参 加	7家庭

3. 国際教育を推進する事業

多文化共生社会に向けた取り組みとして、「異文化理解」をキーワードに地球市民としての人材育成の必要性を伝えていく。

(1) 国際理解セミナー

ア. 第95回 スーダンと出会う～国民食ファラフェル作り&トーク～



日 時	9月23日（日）午後2時30分～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・料理室
対 象	市民等
内 容	現地での生活や文化、日本でのイスラム教徒としての子育て実体験等についての話とスーダン国民食“ファラフェル”の作り方を紹介した。
講 師	エルサイード かおり
参 加 費	300円
参加人数	30人

イ. 第96回 ^{ヴォイス} VOICE～外国にルーツのある私の想い～ Vol. 6



日 時	12月7日（日）午後2時30分～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	市民等
内 容	台湾にルーツをもつ講師から日本で生まれ育った中で感じてきた自身のルーツへの想いや様々な経験を通して、多様性を尊重しあえる社会となるための想いを聴き、多文化共生社会への理解を深めた。
講 師	高 智子（台湾華僑第3世）
参加人数	18人（前年度 26人）

(2) 地域コミュニティセンターとの連携

桂人権コミュニティセンターの地域住民の相互理解を育む講座において、互いの文化に理解を深め、より良い関係づくりを育めるよう、当センターの知識を活かし、企画・運営の協力を行った。

ア. 世界の料理を楽しもう！～ベトナム編～



日 時	9月25日（木）午前10時30分～午後1時30分
場 所	桂人権コミュニティセンター・料理室
対 象	15歳以上の市民等
内 容	ベトナム家庭料理や習慣等の紹介をした。
講 師	ルオン ティ トウイ ハン
参 加 費	700円
参加人数	12人

イ. 世界の料理を楽しもう！～中国編～



日 時	3月7日（土）午前10時～午後1時
場 所	桂人権コミュニティセンター・料理室
対 象	15歳以上の市民等
内 容	中国家庭料理や習慣等の紹介
参加人数	12人
参 加 費	800円
協 力	高砂日本語教室

（3）国際教育プログラム

ア. 学校へのゲストスピーカーの紹介

件 数	2件（前年度 1件）
学 校 名	社会福祉法人中河厚生会 母木保育園 河内長野市立 南花台中学校
紹介人数	2人（ガーナ共和国、シリア・アラブ共和国）

イ. 大学への講師派遣

日 時	7月15日（火）午後1時～午後2時30分
派 遣 先	関西福祉科学大学
内 容	ボランティア活動論～在住外国人へのボランティアについて理解する～をテーマにゲスト講師として授業を行った。
対 象	福祉創造学科学生48人
講 師	当センター職員

ウ. 多文化保育プログラム

ガーナ共和国の歌や衣装などの文化を紹介し、幼児期から異文化に触れることで国際意識の芽生えにつなげられるよう、市内こども園等でワークショップを行った。

日 時	園 名	対象 園児	参加 園児数	講 師
5月20日（火） 午前10時～午前11時	南山本せせらぎ子ども園	5歳	59人	ダーリントン ティカス イブラヒム （ガーナ共和国出身）
6月3日（火） 午前10時～午前11時	志紀おおぞら子ども園	5歳	57人	
9月9日（火） 午前10時～午前11時	おひさま子ども園	5歳	35人	
9月30日（火） 午前10時～午前11時	ゆう安中東こども園	5歳	32人	
11月18日（火） 午前10時～午前11時	ハッピーチルドレン	5歳	37人	

エ. ワールド講座 ピニャータを作ろう！



日 時	7月21日（月・祝）午後2時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	4歳～12歳（小学生）
内 容	中南米の祝い行事や祭りで使われるくす玉「ピニャータ」を作り、その伝統的な使い方を体験した。
参 加 費	800円（材料費込み）
講 師	室谷 パオラ（ペルー共和国出身）
参加人数	26人（前年度 11人）

（4）Y I C多文化教室

ア. スペイン人シェフに教わる本場のパエリア



日 時	7月6日（日）午前10時～午後2時
場 所	龍華コミュニティセンター・料理室
対 象	市民等
内 容	家庭でも作れる本場のスペイン料理4品を学ぶ講座でスペイン人の日常の食文化についても学んだ。
講 師	^{ラ ウ リ デ ル ロ サ ル} L a u r i D e l R o s a l（スペイン王国出身）
参 加 費	3,500円
受講者数	28人

イ. BRUSH UP ENGLISH ～ちゃんと伝える！自分のこと～

最少開催人数に満たず中止

ウ. タイ料理教室 本場のガパオライス&トムヤムクン



日 時	3月15日（日）午前10時30分～午後2時30分
場 所	龍華コミュニティセンター・料理室
対 象	市民等
内 容	タイ料理の代表的な2つのメニューを家庭でも作れるよう本場の作り方の講習を通してタイの食文化についても学んだ。
講 師	^{ジョー} J O（タイ王国出身）
参 加 費	3,200円
受講者数	23人

(5) 青少年育成プログラム

世界とつながる！グローバルスタディツアー [全2日間]



日 時	1 日 目	3 月 2 0 日 (金・祝)
		午前 8 時 4 5 分～午後 5 時
	2 日 目	3 月 2 1 日 (土)
		午前 9 時～午後 4 時
場 所	1 日 目	国際交流基金関西国際センター
	2 日 目	八尾市文化会館・会議室
対 象	中学生、高校生 (大阪府内在住・在学)	
内 容	国際交流基金 (泉南市) を訪問し、7 人の研修生から各々の国・地域が抱える社会問題を教わり、英語を介して質問や考え等について話し合い、また、2 日目は、「こんな未来をつくりたい、私たちができること」をテーマにグループで意見交換し、それぞれの想いや考えを発表した。	
ファシリテーター	佐藤 友紀 ([特非]開発教育協会)	
参加人数	1 1 人 (前年度 1 9 人)	

(6) ボランティアの育成及び支援

当センターに登録しているボランティアがリーダーとなり、外国人住民との活発な交流を目的としている自主的なサークル活動を支援した。

ア. 歌おう♪日本語サークル



日 時	毎月 第 1・第 3 日曜日	午後 1 時～午後 2 時 3 0 分
場 所	八尾市生涯学習センター・小研修室	
内 容	歌詞に出てくる言葉やその歌の意味をやさしい日本語で学習し、音楽を通して参加者同士が交流した。	
開 催 数	1 2 回	
参加人数	延べ 9 0 人 (前年度 延べ 1 0 8 人)	

イ. ヨガサークル「えん」



日 時	毎月 第 2 日曜日	午前 9 時 3 0 分～午前 1 1 時
場 所	八尾市生涯学習センター・和室	
内 容	ヨガを通して体や心の健康を保つとともに参加者同士のつながり (縁) を深めることを目的に交流した。	
開 催 数	1 1 回	
参加人数	延べ 7 0 人 (前年度 延べ 4 8 人)	

ウ. ^{イ ン グ リ ッ シ ュ ク ラ ブ} English Club



日 時 毎月 第3日曜日 午前10時30分～正午
場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室
内 容 毎回異なるテーマに沿って体験話や質問等、英語での会話を楽しみながら交流した。
開 催 数 12回
参加人数 延べ91人（前年度 延べ134人）

【イングリッシュ カフェ】

日 時 5月25日（日）午前10時30分～正午
場 所 八尾市生涯学習センター・中研修室
内 容 カフェで使う英語を想定しメニューの注文等、店員との会話練習や英語を使ったゲーム等を通して交流した。
参 加 費 300円
参加人数 17人

エ. ^{シン チャオ ベト ナ ム} ベトナム語サークル **Xin chào ! Việt Nam**



日 時 偶数月 第4日曜日 午前10時～午前11時30分
奇数月 第4日曜日 午後1時～午後2時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・小研修室
内 容 簡単なベトナム語を学んだりベトナムの習慣や行事等の紹介を通して交流した。
開 催 数 11回
参加人数 延べ77人（前年度 延べ49人）

【クッキング交流会】

日 時 10月5日（日）午後1時～午後4時
場 所 八尾市生涯学習センター・料理室
内 容 ベトナムの人気料理を作ったり、歌を通して交流した。
参 加 費 800円（中学生以上）／400円（小学生）
参加人数 22人

オ. スィングダンスサークル（11月新規結成）



日 時 通年 第2日曜日 午後1時～午後2時30分
場 所 八尾市生涯学習センター・美術室
内 容 スィングダンスの基本ステップを覚えて、みんなでジャズのリズムに合わせて踊ることで、メンバー同士の交流を深めた。
開 催 数 5回
参加人数 延べ72人

4. 市内に居住又は滞在する外国人への支援事業

同じ文化背景をもつ人たちの情報交換の場、母語による生活情報の提供など在住・滞在外国人が安心して自立した生活が送れるよう支援する。

(1) 日本語交流

ア. 日本語交流

(ア) 日本語交流



日 時	午前9時～午後5時 木曜日 午前9時～午後8時45分
場 所	八尾市生涯学習センター・小／中／大研修室 当センター事務所
内 容	外国人住民の不安を少しでも軽減できるよう日本語学習支援を通して互いの文化への理解を深めた。
実 績	年間 174組／18ヵ国(前年度166組／16ヵ国) 日本語グループクラス 年間 延べ533人

(イ) 日本語交流 集まる会



日 時	第1回 7月27日(日) 午後0時15分～午後1時45分 第2回 1月25日(日) 午前10時30分～午後2時
場 所	八尾市生涯学習センター・小研修室／中研修室
対 象	当センター日本語交流登録者
内 容	[第1回] 日本語交流で活動しているボランティア同士が日頃の活動の様子や悩み事等を共有した。 [第2回] 「世界のことば&得意なことで交流しよう！」 日本語交流に参加しているボランティアと学習者が集い、学習者による出身国の文化紹介や特技等で参加者同士の交流を深めた。
参加人数	延べ90人(前年度 延べ138人)

イ. 第24回 話そー！日本語



日 時	2月15日(日) 午後1時～午後3時
場 所	八尾市生涯学習センター・大研修室
対 象	当センター日本語交流学習者
内 容	学習者が日本語交流等を通して培った日本語でそれぞれの想いを発表した。
テ ー マ	発表者が自由に決定
出場者数	6人(前年度 9人)
参加者数	45人(前年度 45人)

ウ. ボランティア研修会 ～日本語ボランティア～



時 間	各 回	午後 2 時 3 0 分～午後 4 時 3 0 分
場 所	入門編	八尾市生涯学習センター・大研修室
	発展編	八尾市文化会館・会議室／研修室
対 象	1 8 歳以上	当センターボランティア、市民等
内 容		日本語交流ボランティア活動で役立つ知識を学習した。
参 加 費		5 5 0 円（1 回）・当センターボランティアは無料
参加人数		延べ 1 2 7 人（前年度 延べ 1 0 5 人）

	実施日	テ ー マ	講 師	参加人数
入門編 (全 4 回)	5 月 2 5 日 (日)	考えよう！ 日本語交流ボランティアとは？ ～外国人住民の声から知る～	澤田 幸子 (おおぞら日本語 サポート)	1 6 人
	6 月 1 日 (日)	知っておこう「日本語のしくみ」 －日本語文法と文型－	福井 武司 (神戸YWCA学院)	1 7 人
	6 月 8 日 (日)	さまざまな日本語レベルの学習者 に対応するために	高 智子 (日本国際協力 センター)	2 7 人
	6 月 1 5 日 (日)	『やさしい日本語』で おしゃべりを楽しむ ～日本語交流活動を 体験してみよう～	矢谷 久美子 (日本語教育支援 グループことのは)	2 0 人
発展編 (全 2 回)	2 月 2 3 日 (祝)	「外国人のための日本語で学ぶ ライフプラン」を使って －健康で安心して暮らすために 日本語教室でできること－	高向 有理 (西日本短期大学)	2 1 人
	2 月 2 8 日 (土)	学習者のできることを知り、 その先の可能性を広げる －『日本語教育の参照枠』から 日本語教室を考える－	惟任 将彦 (大阪 YMCA 学院)	2 6 人

エ. 日本語交流ボランティアプチ体験会

日 時	9 月 2 1 日（日）午前 1 0 時 3 0 分～正午
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	1 8 歳以上 当センター日本語交流未経験の人
内 容	地域で暮らす外国人住民への支援と相互理解が目的である日本語 交流ボランティア活動の説明と体験を通して、ボランティア活動 への参加を促進した。
参加人数	8 人（前年度 1 3 人）

(2) 多言語による生活支援

ア. 翻訳・通訳等

八尾市、市内学校・園等からの依頼により、外国人住民が必要である翻訳や通訳業務を行った。

	件 数	内 容	依頼元／主催
翻訳	1 件 (前年度 1 件)	英語、中国語、ベトナム語	八尾市
通訳	1 7 件 (前年度 4 件)	英語、中国、ベトナム語	八尾市

イ. 八尾市外国人相談窓口（市からの受託事業）

(ア) 窓口対応

八尾市や近隣市の外国人住民が安心して暮らしていくために生活上の様々な困り事について相談に応じるとともに、行政からの情報をやさしい日本語や多言語で提供した。また、サテライト窓口を（特活）トッカビに委託し連携しながら外国人住民の相談に幅広く対応した。

期 間 通年

相談件数 基幹窓口 7 3 6 件（前年度 7 4 8 件）

サテライト窓口 1, 2 6 9 件/2 窓口（前年度 1, 4 4 4 件）

	対応言語	曜 日	と ころ	時 間
基幹窓口	ベトナム語	火・木・金・日（第2・第4）	当センター	午前9時～ 午後5時
	中国語	水・木・日		
	英語	水・木・日		
サテライト 窓 口	中国語	月・火・水・金	桂人権 コミュニティ センター	
	ベトナム語	月・火・水・金	安中人権 コミュニティ センター	

(イ) 外国人住民のためのオンライン相談会

内 容 公益財団法人大阪府国際交流財団の相談事業を活用し母語で専門家等に相談できる機会を設け、その通訳サポートを行った。

（相談） 行政書士、労働（仕事）、弁護士、生活、入管

回 数 6 回（5 月、7 月、9 月、1 1 月、1 月、3 月）

件 数 2 件（前年度 3 件）

ウ. 小学校生活の体験&説明会

最少開催人数に満たず中止

エ. 多文化☆子育て おしゃべりカフェ（新規）



日 時	第1回 6月22日（日）午後2時～午後4時 第2回 1月18日（日）午後2時～午後4時
場 所	八尾市生涯学習センター・美術室／小研修室
対 象	外国にルーツをもつ子どもの保護者
内 容	対象の保護者同士が、子育てについて気軽に会話し、子育ての悩み等を共有することで不安の軽減に繋る場を設けた。
参加人数	第1回 26人（13家庭） 第2回 20人（9家庭）

（3）外国にルーツをもつ子ども支援

ア. ^サ^ー^ラ S A L A

（ア）^サ^ー^ラ S A L A



日 時	小学生 日曜日 午後1時30分～午後4時20分 中学生 木曜日 午後6時30分～午後7時50分
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室／大研修室
対 象	小学1年生～中学3年生
内 容	個々に合わせた学習支援と簡単なボードゲーム等での子ども同士やボランティアとの交流を通して、地域の居場所づくりに努めた。
参加人数	小学生 延べ871人（前年度 703人） 中学生 延べ565人（前年度 335人）

イ. ^サ^ー^ラ S A L Aボランティア研修会

（イ）今こそ知っておきたい 在留資格の基礎知識



日 時	8月31日（日）午前9時30分～正午
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	S A L Aボランティア 外国にルーツをもつ子ども支援関係者等
内 容	外国にルーツをもつ子どもたちの支援をする上で知っておくべき「在留資格」について行政書士が事例を交えながら、解説し、進学や就職等、子どもたちの可能性を広げるための知識を学んだ。
講 師	上林 政俊（行政書士事務所サクラプラス）
参 加 費	550円／当センターボランティア 無料
参加人数	37人

(イ) 日本語がほとんど分からない子どもへの関わり方と支援の方法

日 時	2月22日(日) 午前9時30分～正午
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	SALAボランティア 外国にルーツをもつ子ども支援関係者等
内 容	外国にルーツをもつ子どもたちの初期支援に焦点をあて子どもとの関わり方や楽しく学ばせる工夫等を学んだ。
講 師	藤井 和代 ([特非] IKUNO・多文化ふらっと)
参 加 費	550円／当センターボランティア 無料
参加人数	28人

ウ. ^サ_ー^ラ SALA交流会

(ア) ボクシングで心も体も強く！



日 時	5月18日(日) 午前10時～午後3時
場 所	八尾地区 BBS会活動場所
対 象	外国にルーツをもつ子ども(小学生・中学生)
内 容	元プロボクサーの指導のもとボクシングを体験し、楽しく体を動かし親睦を深めた。
参加人数	19人

(イ) 世界のスポーツ体験！キンボール交流会



日 時	1月11日(日) 午後1時30分～午後4時30分
場 所	八尾市生涯学習センター・大会議室
対 象	外国にルーツをもつ小学生・中学生とその保護者 SALAボランティア
内 容	巨大なボールを落とさないよう、3チームで協力し合い競うカナダ発祥のスポーツ「キンボール」で親睦を深めた。
参加人数	37人
協 力	八尾市スポーツ推進委員協議会

サ ー ラ
エ. S A L Aボランティア説明&体験会

日 時	8月31日（日）午後1時30分～午後2時50分
場 所	当センター事務所
対 象	16歳以上 市民等
内 容	外国にルーツをもつ子どもたちの現状とS A L Aボランティアの活動を説明し、実際に支援の体験をしてみようボランティア活動への参加を促進した。
参 加 費	無料
参加人数	3人

(4) 八尾市災害時多言語支援センター

ア. 職員研修

日 時	7月11日（金）午後1時30分～午後4時
場 所	当センター事務所
内 容	A I 翻訳機を使い、外国人住民へ情報を提供する過程を試行した。 また、設置・運営マニュアルの改定について所管課と協議した。
参加人数	7人（当センター職員、八尾市人権政策課職員）

イ. 災害時外国人支援ボランティア研修会



日 時	3月1日（日） 午後2時～午後4時30分
場 所	八尾市生涯学習センター・大研修室
対 象	災害時の外国人支援に関心のある人
内 容	八尾市の被害想定や避難所の設備運営と外国人が直面する困りごとを知り、意見交換して、認識を共有した。 [第一部] 八尾市で大災害が起きたら、どうなるの？ 講 師 平 絢子（八尾市） [第二部] 言葉や文化が違ってても、みんなが助け合える 避難所にするために 講 師 岩城 あすか （〔公財〕箕面市国際交流協会）
参加人数	17人（前年度2回開催 延べ25人）

ウ. Y I C防災月間



9月を「Y I C防災月間」とし、災害時における知識等を深めるため、クイズを通して防災への意識を高める取り組みを行った。

(5) 外国人市民のためのセミナー

外国人市民のための説明会「在留資格」



日 時	3月29日(日)
	第1部 午後1時30分～午後2時50分
	第2部 午後3時10分～午後4時30分
場 所	八尾市生涯学習センター・中研修室
対 象	12歳(中学生)以上
	18歳未満の外国にルーツをもつ子どもの保護者
内 容	第1部 ベトナム語話者
	第2部 ベトナム語以外の言語話者
	子どもたちが安心して日本で暮らし続けるために進学や働くための「在留資格」について学んだ。
参加人数	第1部 9人
	第2部 11人

5. 国際交流団体等への支援事業

多文化共生社会を推進するため、市民や団体等の自主的な活動に対して支援を行う。
また、他団体の行う事業に参加し、連携を図る。

(1) 市内国際交流団体等に対する支援及び協力

ア. 後 援

件 数	4件(前年度 2件)
内 容	・第25回2025多民族共生人権研究集会(同実行委員会)
	・第35回八尾国際交流野遊祭(同実行委員会)
	・タンザニア連合共和国女子ソフトボールチーム招へい事業 (八尾市ソフトボール協会)
	・「多文化多言語の子どものための公正な教育を考える」 政策提言準備委員会(同実行委員会)

イ. 通訳・翻訳

件 数	1件
-----	----

(2) 他団体イベントへの参加

ア. ひゅーまんフェスタ2025「世界を知ろう!YICパビリオン」



日 時	11月14日(金)、15日(土)
	午前10時～午後4時
場 所	八尾市文化会館・会議室3
内 容	世界の楽器や遊具、民族衣装等を展示し、実際に触れたり、遊んだりしながら様々な国について、楽しく関心を持ってもらった。
参加人数	643人(前年度 513人)
主 催	同実行委員会

イ. 刑部地区防災訓練に参加



日 時	11月30日（日）午前9時～正午
場 所	刑部小学校
内 容	地域の防災訓練に参加し、災害時において外国人住民が困ると思われること等を題材にしたクイズで理解を深めてもらった。
参加人数	47人
主 催	刑部小学校区自主防災組織 刑部小学校区まちづくり協議会

ウ. 八尾よみかき交流会



日 時	3月22日（日）午前8時30分～午後4時
行 き 先	滋賀県立陶芸の森
内 容	八尾の識字学級、夜間中学校や日本語教室等で日本語を学ぶ人たちが各教室の発表等を通し、交流を図った。
参加人数	32人（前年度 雨天のため中止）
主 催	八尾識字日本語連絡会

（3）他団体との連携

ア. タンザニア女子ソフトボールチームと文化交流！



日 時	7月4日（金）午前9時15分～午前11時15分
場 所	八尾市生涯学習センター・ミーティングルーム
内 容	八尾市ソフトボール協会が招へいたタンザニア女子ソフトボールチームに対し、日本文化体験プログラムを企画・運営し協力した。和菓子作りや当センターボランティアの協力により茶道や河内音頭等の日本文化の体験を紹介し、交流を図った。
参加人数	33人
主 催	同実行委員会

イ. 大阪経済法科大学との連携 インターンシップ生の受入れ



日 程	8月、9月の10日間
内 容	インターンシップ生は、当センターの様々な事業活動に従事しながら多文化共生について学び、当センターに求められる交流事業や外国人住民への支援等についての提案発表を行った。
受入人数	2人
部 署	キャリアセンター

ウ. 八尾商工会議所

八尾商工会議所が主催した「外国人材雇用セミナー（１０月２２日開催）」において、当センターの支援事業について紹介するとともに、企業で働く外国人労働者の困りごとの相談に対し、八尾市商工会議所と八尾市外国人相談窓口が連携して対応した。

エ. YAOインターナショナルデー



日 時	11月9日（日）午後1時～午後4時30分
場 所	八尾市立総合体育館・会議室
内 容	市内小中学校の英語補助講師（ALT）の有志と共に様々な国・地域の文化をゲームや体験、映像を通して学べるイベントを連携して開催した。
参加人数	179人
主 催	八尾市の ^{ジェット} J E T ^{エーエルティーズ} A L T S

6. 国際交流に関する情報収集及び広報事業

当センターの活動を幅広く紹介し、関心を高めてもらえるよう各種媒体を用い広域に発信する。

（１）広報

ア. Y I Cだより！の発行

発行回数	12回（前年度 12回）
配 布 先	当センター関係者及びボランティア、市内公共施設、市内各学校、国際交流団体等

イ. ホームページとF a c e b o o k

ホームページやSNSにより当センターの事業案内とともに生活情報等の提供周知に努めた。

ウ. 識字・夜間中学校展 in 大阪・関西万博



大阪府の識字・日本語教室の周知を目的に、府内各市の日本語学習に携わる団体の活動を紹介するブースにおいて、当センターの日本語交流におけるボランティアと学習者の交流の様子を描写した写真が展示され、多くの来場者に紹介された。